

パレスグランデールの取り組みと 女性が働くということ

企業使命感

郷土山形に新しい時代の
儀式文化を創造する

(グランデールならではの感動を呼ぶ
おもてなしでお客様の信頼にこたえる)

一番大事にしている言葉 「いつも人がテーマです」

新郎新婦、家族
主催者、ゲスト
スタッフ

それぞれの豊かな人間関係のために

ハードよりソフトを重視する姿勢を打ち出す

披露宴の形式の変化

【約15年前】

招待人数	130～140名平均
料理	お膳に載った日本料理 (鯛・赤飯・折箱持ち帰り)
飲物	乾杯は日本酒
会場の様子	流しテーブル 花の種類も限られていた

披露宴の形式の変化

【約13年前】

進行	お仲人様 お謡い 獅子舞 祝舞 カラオケ
----	----------------------------------

披露宴の形式の変化

【現在】

挙式	チャペル式35% 60%
招待人数	30名~300名まで
料理	日本料理・中国料理・西洋料理 折衷料理・創作料理
飲物	シャンパンで乾杯
会場の様子	テーブルレイアウトは自由自在 装花はより目新しいスタイル より新しい花材を使用

披露宴の形式の変化

【現在】

進行 お仲人様なし 85%
センス・音楽・映像へのこだわり
二人らしさをテーマに(趣味や出会いなど)
会話を楽しむコミュニケーションタイム
ゲストを驚かせる仕掛け”サプライズ”
自分たちらしいメッセージ

変化の背景 - ニーズの変化 -

【披露宴からパーティーへ】 脱 ザ・披露宴

【受付係からプランナーへ】 仕事の質の変化が
求められる

「結婚式って何？」

私たちは大きく捉えると
4つの意味がある
と考えます

結婚式の意義

誓う

お互いに、家族に、ゲストにむかって結婚を誓う

御礼、感謝

「これまでありがとうございました」

紹介

自分の選んだ相手を紹介する

お願い

「今後ともよろしく願いいたします」

一生に一度

二人にとって、家族にとっての節目、かけがえのない時間

パレスグランデールの取り組み

コンサルティングウエディング

カウンセリングを通して
お二人らしさを形にする

パレスグランデールの取り組み

ウエディングプランナーの育成
プランナーとして大切なこと

「当日だけでなくこれからの素晴らしい人生を
スタートするためのお手伝いをすること」

二人の幸せのために役に立ちたいという
このスタンスが大事！

パレスグランデールの取り組み

ウエディングプランナーの育成
プランナーとして大切なこと

「プロであること」
婚礼全般、料飲、サービス、以外に
ファッショントレンド、カラーコーディネート
音楽、演出など

パレスグランデールの取り組み

ウエディングプランナーの育成
プランナーとして大切なこと

「セールス感覚を養うこと」
結婚式は大きな買い物である
現実的な金銭感覚をもつこと

パレスグランデールの取り組み

ウェディングプランナーの育成
その他にプランナーに必要な適性とは

- 人との関わりが好きであること
- 好奇心旺盛であること
- 努力を惜しまないこと
- 自己管理できること

パレスグランデールの取り組み

各種委員会～部署横断的な組織

- 「アクティブ委員会」
- 「パーティー向上委員会」
- 「環境整備委員会」
- 「サービス向上委員会」
- 「社内文化向上委員会」

ソフト戦略会議

「フレンドリー」って何？



「女性にとっての仕事と生き方を考える」

「日々之精進」

「自靖自献」

「一生かかって
好きなことを見つけなさい。
ずっとやり続けることが
幸せにつながる。」

「正しく生きることが一番楽だ」

「子供を育てることは
最高の人材育成である。」

「勉強して知るということは
人生を豊かに生きるための手段。
手段が広がると人生の選択も
限りなく広がっていく。…」